

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	6404 映像の文法			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	火曜3限				
教室	J103教室				
代表教員	野々村 文宏				
担当教員	野々村 文宏				
テーマと到達目標	この授業は、3年間で、1,映画の実写のカメラワークと編集技法, 2,その芸術的拡張と映画、3、アニメーション映画の歴史と文法について考えていく。1年生から3年間連続受講しよう。今年度は3、である。また、アニメ批評やアニメ研究をする人も、アニメーションについて、これぐらいの歴史的かつ形式な基礎理解は必須だ。授業計画をよく読んで受講するかどうかを決めてほしい。				
概要	初期アニメ、実験アニメ、アート・アニメを中心に、毎回、アニメーションを、歴史、地域、手法の3つに重きをおいて紹介する。さらにアニメーション映画の制作方法、公開方法、目的や社会的役割まで広げてこれからのアニメーションの可能性を考えていく。まずは、掘れ！ きみたちの知らない「表現の可能性」がここにはあるはずだ。萌えアニメやアニメおたく向けの授業ではない。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	アニメ以前のアニメ。生理現象としての「残像」を利用した映像からくり。				対面授業
第2回	初期・草創期。ジェームス・スチュワート・ブラクトン、ウインザー・マッケイほか				対面授業
第3回	フライシャー兄弟とウォルト・ディズニー。スーパーマン対ミッキーマウス。				対面授業
第4回	オスカー・フィッシングとディズニー『ファンタジア』を巡って。				対面授業
第5回	アルゴ探検隊の冒険！ストップモーション。レイ・ハリーハウゼンとダイナラマ。				対面授業
第6回	カナダ。国策としての実験アニメ、巨匠ノーマン・マクラレン。				対面授業
第7回	戦争とアニメ。ディズニー『空軍力の勝利』、海軍省『桃太郎 海の神兵』				対面授業
第8回	日本の戦後1。ジブリへの長い道のり。東映動画の出発。				対面授業
第9回	日本の戦後2。手塚治虫の執念「虫プロダクション」				対面授業
第10回	高畑勲とポール・グリモー『かぐや姫の物語』『王と鳥』				対面授業
第11回	ヨーロッパの美学1。ヤン・シュバンクマイエル、ブラザーズ・クエイほか				対面授業
第12回	ヨーロッパの美学2。ルネ・ラルー、ユーリ・ノルシュテインほか				対面授業
第13回	現代日本の俊才、山村浩二『頭山』、『マイブリッジの糸』と芸術アニメーション。				対面授業
第14回	現代美術とアニメーション 実写とアニメーションの統合。				対面授業
第15回	拡張するアニメーションとその展望。レオン&コシーニャ『オオカミの家』ほか。				対面授業
成績評価の基準	授業の前後に積極的な参加と発言を期待する。コメント・ペーパーを提出する。最後に、授業の理解度をはかる2000字程度のレポートを実施する。				
履修にあたっての留意事項	もしリモート授業に移行したなら、資料配信型と同時双方向型をミックスして行う。 同時双方向型は、zoom電子会議システムと和光ポータルを使用して実施する。 資料配信は動画として、YouTubeと和光ポータルを併用して実施する。 以上に対応できること。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用			
教科書	全回通じて使える教科書は無いので、必要に応じて資料を和光ポータルで配る。授業の内容を自分のノートに書き止めることも大事。	教科書(ISBN)	
参考文献	多数。随時、参照・紹介する。	参考文献(ISBN)	